

動作保証環境等について

【動作保証環境】

(1) OS・ブラウザのバージョン対応表

○	Internet Explorer のバージョン (※1)				
	7	8	9	10	11
Windows10 Home/Pro (32bit 版/64bit 版) (※2)	×	×	×	×	○
Windows8.1 エディションなし/ Pro (32bit 版/64bit 版) (※3)	×	×	×	×	○
Windows7 Professional/ Home Premium (32bit 版/64bit 版)	×	×	×	×	○
		(※4)	(※4)	(※4)	

(※1) Internet Explorer は全て 32bit 版をご利用ください。

全てのバージョンで信頼済みサイトの設定および互換表示設定が必要となります。

(※2) Windows 10 は Internet Explorer をお使いください。Microsoft Edge は使用できません。

(※3) Windows 8.1 はデスクトップ版の Internet Explorer をお使いください。

(※4) マイクロソフト社が 2016 年 1 月 12 日以降、サポート対象外としたバージョンです。

お早めにマイクロソフト社がサポートを提供するバージョンへ移行してください。

(2) Java のバージョン対応表

OS	ブラウザ	JRE8 Update (※1)				
		25 (※2)	65 (※2)	71 (※2)	191	221
Windows 10	Internet Explorer 11	×	○	○	○	○
Windows 8.1	Internet Explorer 11	○	○	×	○	○
Windows 7	Internet Explorer 11	○	○	×	○	○

(※1) JRE8 の場合、Java コントロールパネルの「例外サイト・リスト」の登録が必要となります。「例外サイト・リスト」の設定方法は、ご利用の認証局へご確認ください。

(※2) Oracle 社が無償サポート対象外としたバージョンです。

電子入札システムをご利用の方は、必ず、下記から電子入札システム専用 JRE (JRE8 Update191 又は JRE8 Update221) をダウンロードの上、設定作業を行っていただきますよう、お願いいたします。

- ・ JRE8 Update191 をダウンロードする場合

電子入札システム専用 JRE ダウンロードサイト (<http://www/.cals.jacic.or.jp/core-dl/index.html>)

- ・ JRE8 Update221 をダウンロードする場合

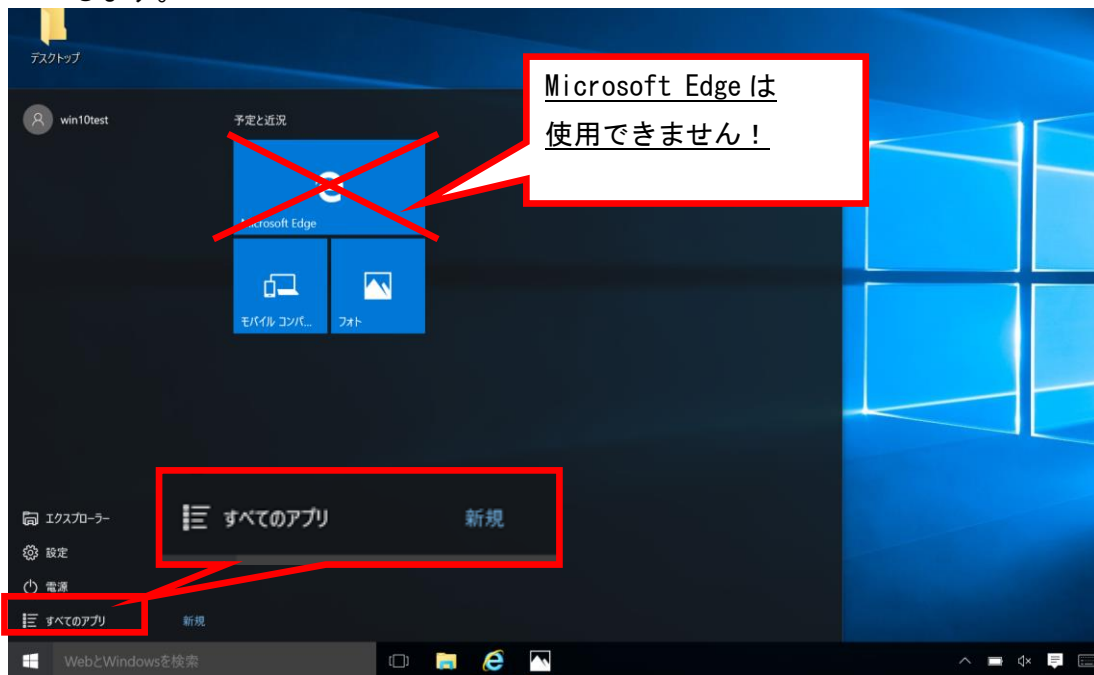
ご利用中の電子入札用 IC カードの認証局

<<Windows10 をご利用になる際の注意事項>>

Windows10 で電子入札システムを利用する場合は、必ず Internet Explorer を起動してください。Microsoft Edge は使用できません。

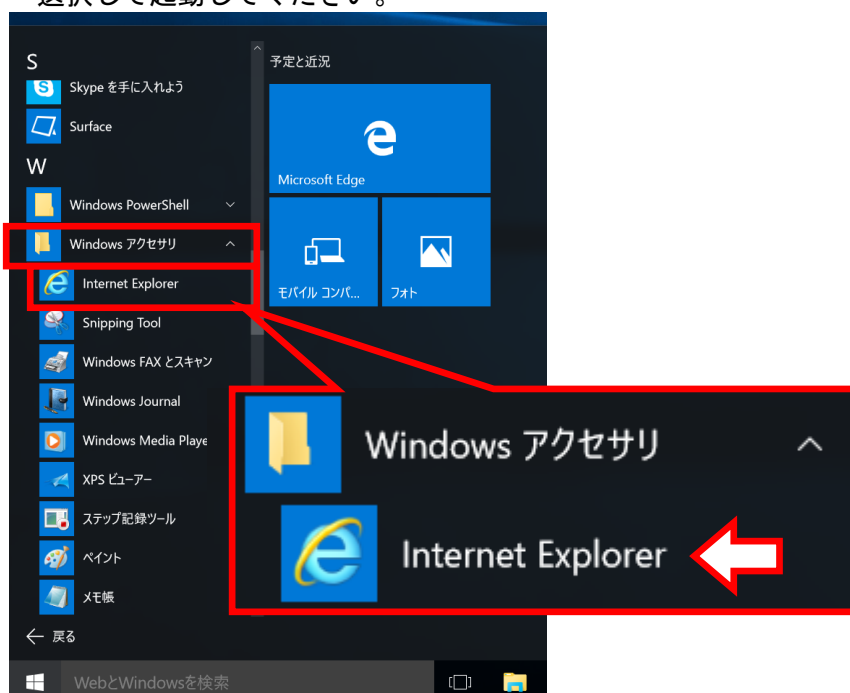
【Internet Explorer の起動方法】

(1) デスクトップ画面を表示し、〔スタート〕 ボタンから 〔すべてのアプリ〕 をクリックします。



(2) スタートメニューの左側にアプリの一覧が表示されます。

〔Windows アクセサリ〕 をクリックし、表示された一覧から 〔Internet Explorer〕 を選択して起動してください。

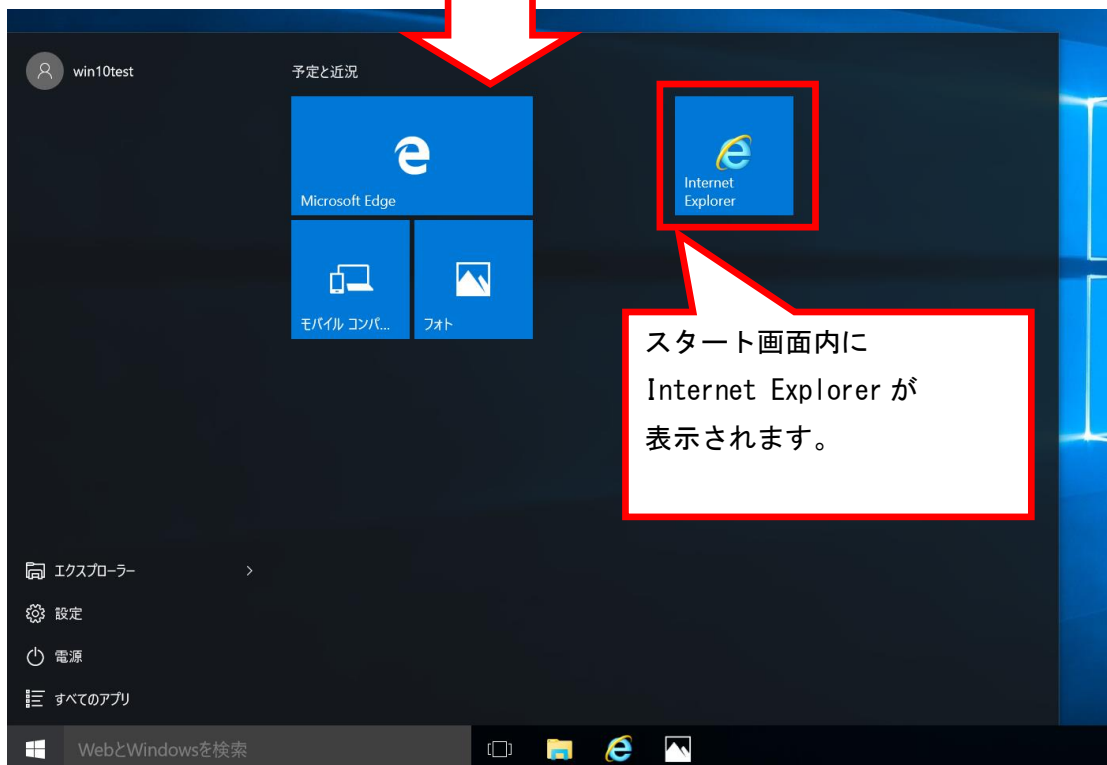
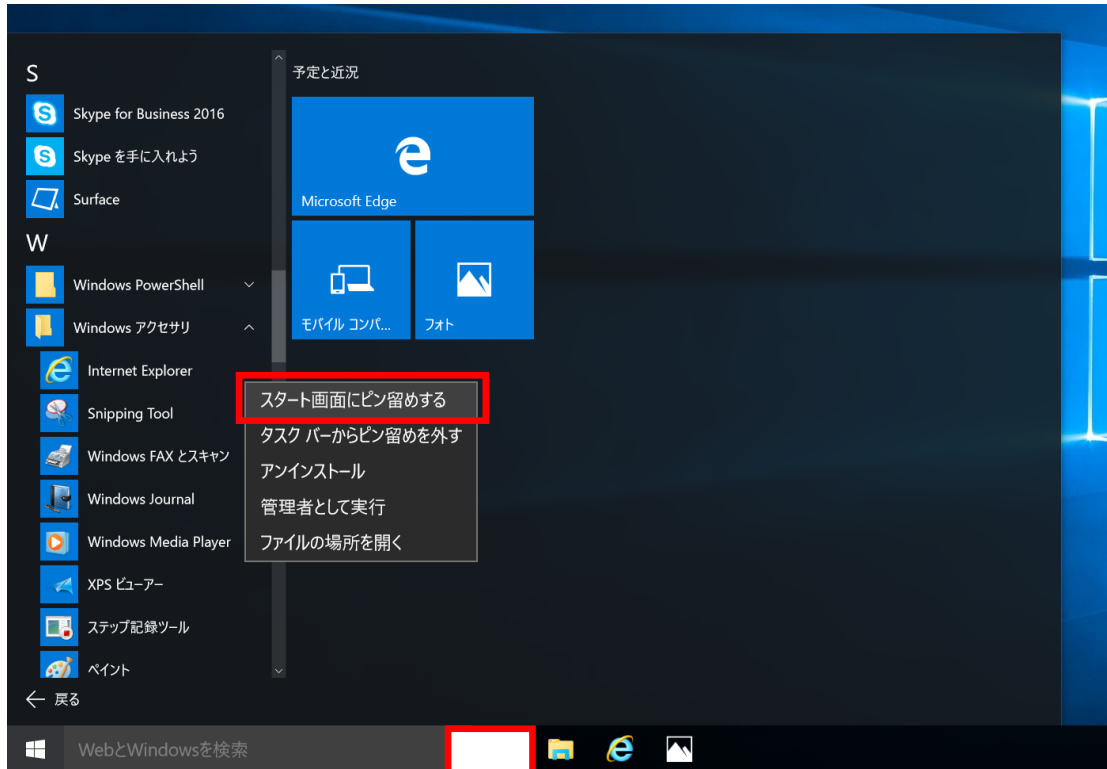


(補足)

Internet Explorer をスタート画面やタスクバーにピン留めするか、デスクトップ画面にショートカットを作成すると、アイコンからすぐに起動できます。

スタート画面にピン留めした場合の例

〔Windows アクセサリ〕内の〔Internet Explorer〕を右クリックしますとメニューが表示されますので、〔スタート画面にピン留めする〕を選択します。

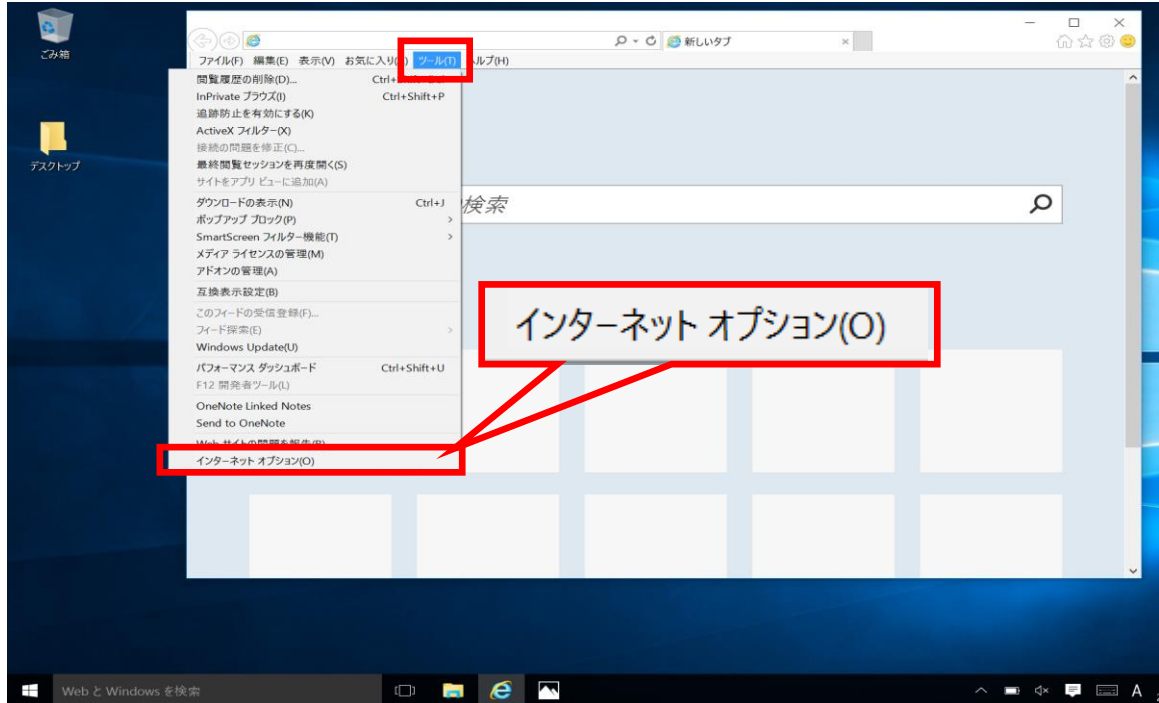


【Internet Explorer11 ご利用時の設定】

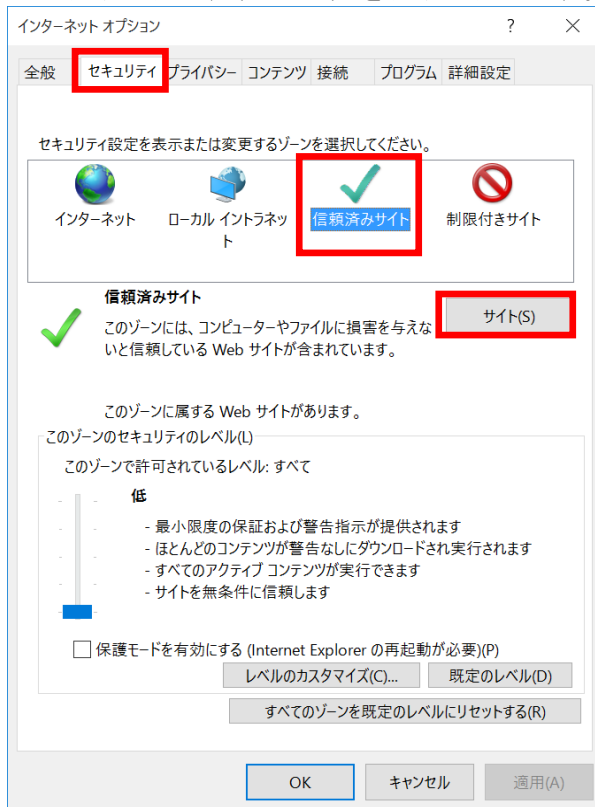
Windows 10 をご利用の際、従来どおり Internet Explorer の環境設定が必要となります。
他の OS より Windows10 へアップグレードした場合も下記①②の環境設定を行ってください。

①信頼済みサイトとポップアップブロックの設定

(1) Internet Explorer の [ツール] - [インターネットオプション] をクリックします。



(2) インターネット オプション内 [セキュリティ] タグ内 [信頼済みサイト] を
クリックし、[サイト] をクリックします。

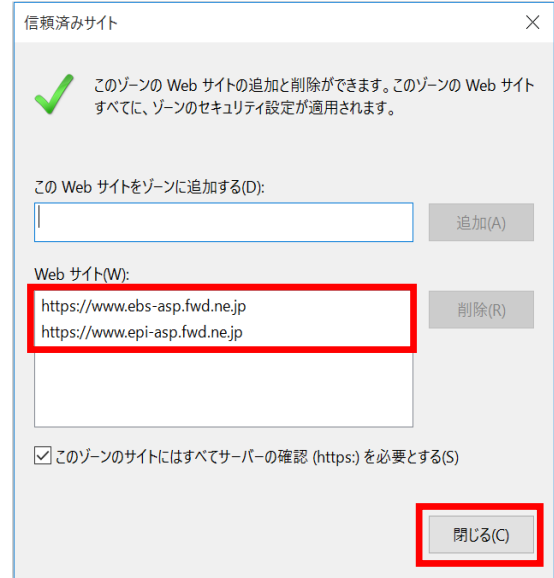
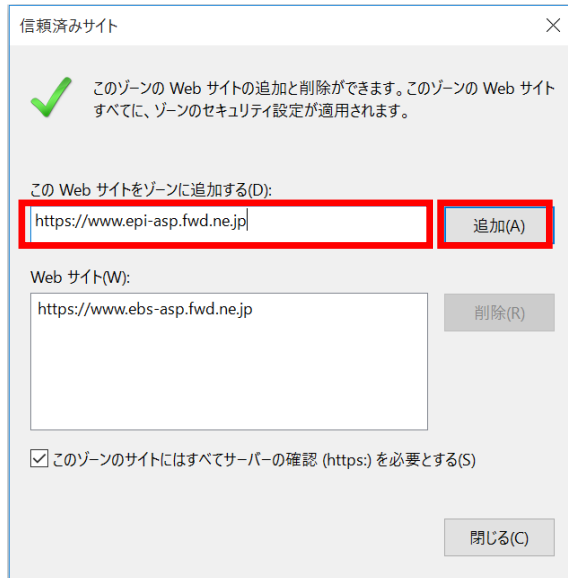


(3) 信頼済みサイトの「この Web サイトをゾーンに追加する」に以下のアドレスを入力し、「追加」をクリックします。

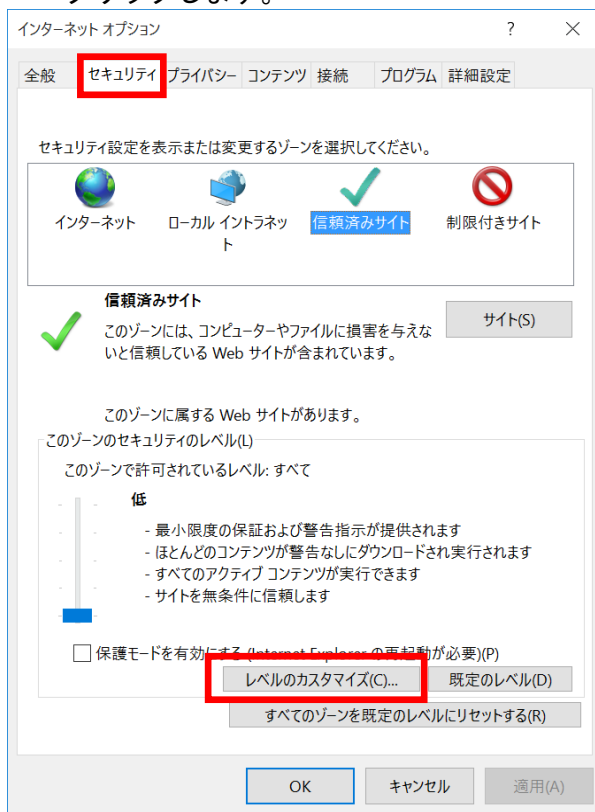
<https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp> (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ)

<https://www.epi-asp.fwd.ne.jp>

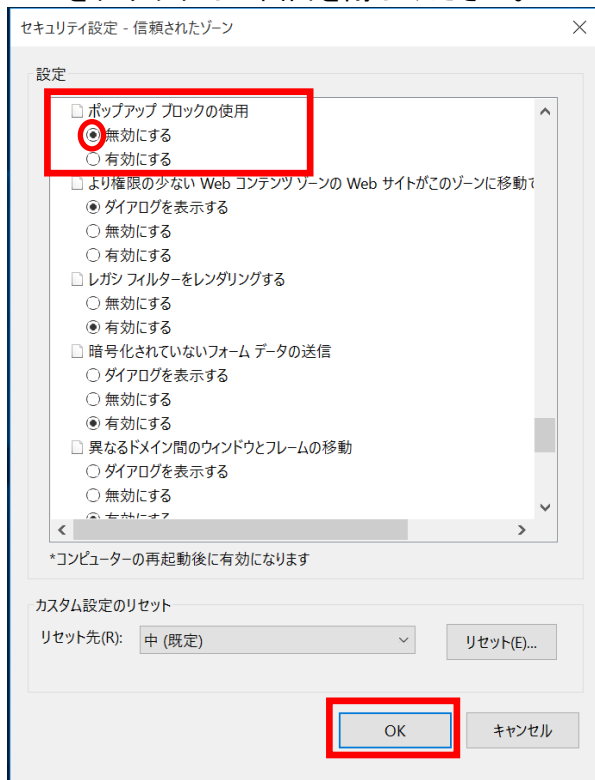
〔Web サイト〕にアドレスが追加されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。



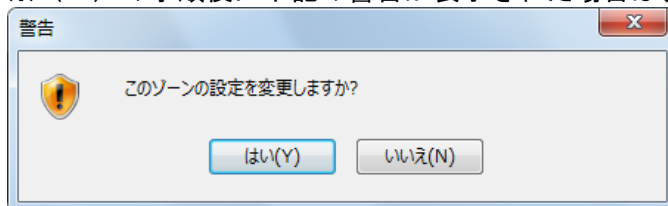
(4) インターネット オプション内〔セキュリティ〕 タグ内〔レベルのカスタマイズ〕をクリックします。



(5) その他項目内〔ポップアップブロックの使用〕を〔無効にする〕に変更し、〔OK〕をクリックして画面を閉じてください。

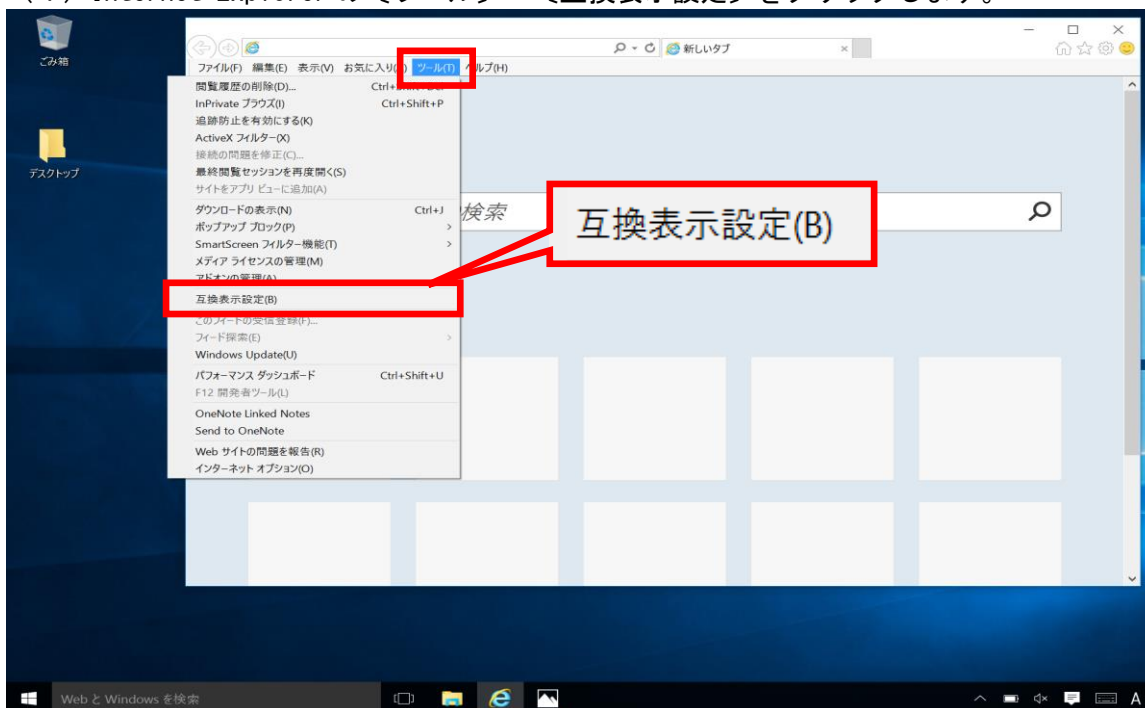


※ (5) の手順後に下記の警告が表示された場合は、〔はい〕をクリックしてください。



②互換表示の設定

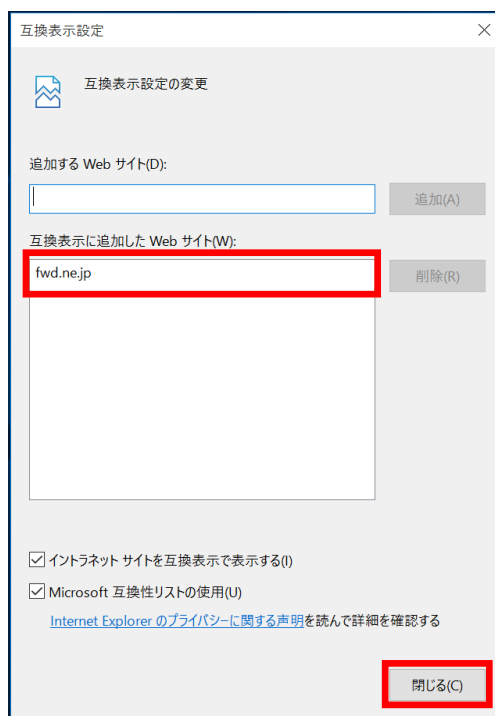
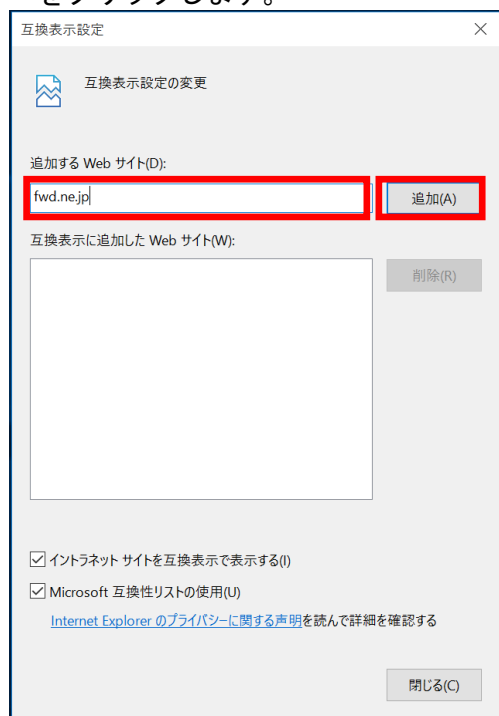
(1) Internet Explorer の [ツール] - [互換表示設定] をクリックします。



(2) [追加する Web サイト] に以下のアドレスを入力し、[追加] をクリックします。

fwd.ne.jp

[互換表示に追加した Web サイト] にアドレスが追加されたことを確認し、[閉じる] をクリックします。

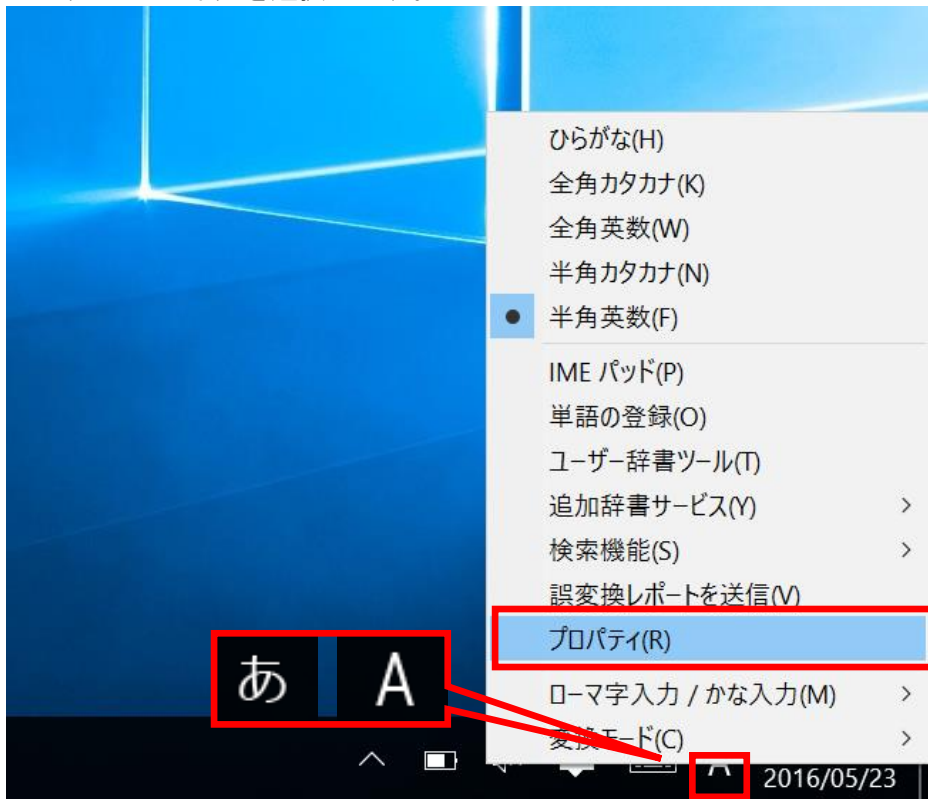


※上記手順にて設定した互換表示の設定は、閲覧の履歴を削除すると消えてしまいます。
閲覧の履歴を削除した後は、再度、互換表示の設定を行ってください。

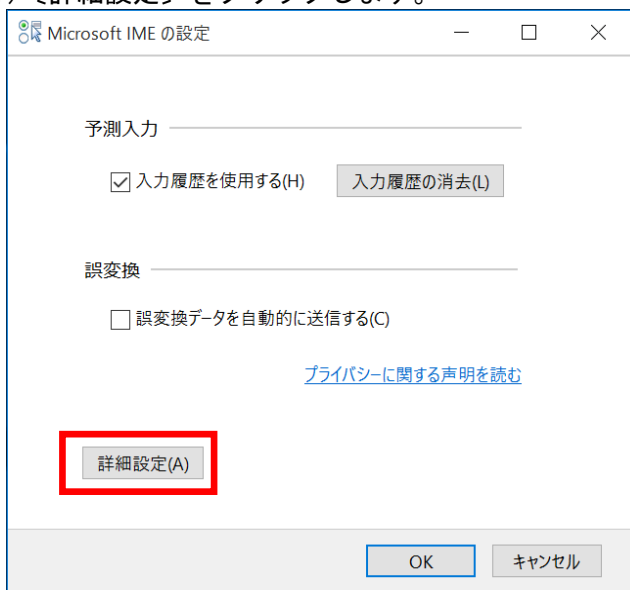
【フォントパッケージの設定】

電子入札システムは、JIS2004 で追加された漢字を使用すると、文字化けやエラー発生の原因になります。Windows 10でシステムを利用する場合は、これらの文字を入力できなくするよう下記の設定を行ってください

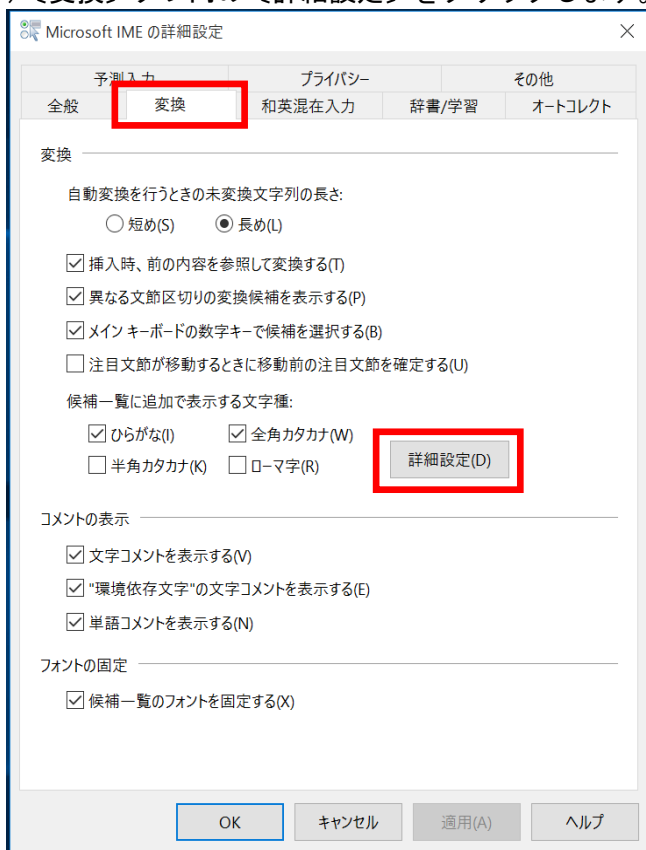
- (1) タスクバーに表示されている〔A〕または〔あ〕アイコンを右クリックし、〔プロパティ〕を選択します。



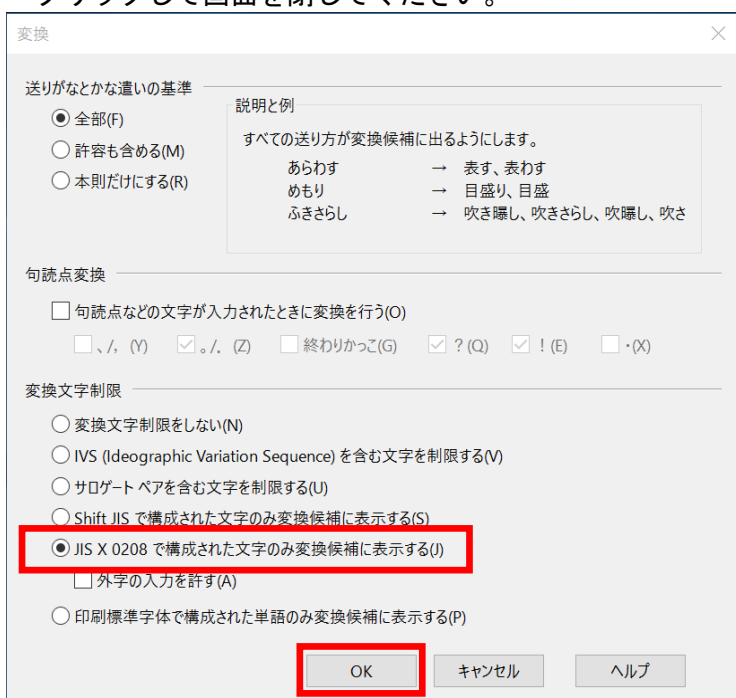
- (2) 〔詳細設定〕をクリックします。



(3) [変換] タブ内の [詳細設定] をクリックします。



(4) [JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する] にチェックし、[OK] をクリックして画面を閉じてください。



Internet Explorer およびフォントパッケージの設定は以上です。
Java に関する設定は、ご利用の認証局へお問い合わせください。